

人工知能学会誌

Vol. 2 No. 2 (1987年 6月)

目 次

卷頭言

- 人工知能の多次元化 渕 一博 137

寄 著

- 独創的なコンセプトを期待する 森 健一 138

特集：「AI ツールのユーザインタフェース」

- 特集「AI ツールのユーザインタフェース」について 諏訪 基 139
ユーザインタフェースと認知モデル 甲 洋介・安西祐一郎 141
ユーザインタフェースの設計へのアプローチ 溝口文雄 150
AI プログラミング言語とユーザインタフェース 小川 裕 159
エキスパートシステムシェルのユーザインタフェース 寺野隆雄 166
エキスパートシステムのユーザインタフェース 森 俊二 174

論 文

- 演繹的網型データベースシステム 滝沢 誠 182
オブジェクト指向概念を導入した知識表現言語：姿 片山佳則・溝口文雄 192
対話領域の独立性を指向した日本語対話理解システム 渡部卓雄・大澤一郎・米澤明憲 206
動詞の構文－意味属性による日本語動詞句内の多義語の同定 平井 誠・北橋忠宏 214
Prolog に関するいくつかの性質について 阿久津達也・大須賀節雄 223

-
- 研究室紹介 234 文 献 紹 介 244
会 議 報 告 237 学 生 メ ー ル 247
用 語 解 説 241 カ レ ン ダ ー 248
書 評 242
-

- 人工知能学会役員・編集委員会名簿 252
学会だより(庶務委員会) 254
-

- 会 告 i ~ iv
昭和 62 年度人工知能学会全国大会(第 1 回) プログラム v ~ xi